



撮影マナーにご注意ください！



「家族や友人の踊る姿を写真に残したい！」「お祭り観覧の思い出に！」などなど、YOSAKOIソーラン祭り観覧に写真撮影はつきもの。しかし、「いい写真を撮りたい！」「一瞬のチャンスを逃したくない！」そんな思いから、ついつい写真撮影に集中して周りに迷惑をかけてしまっている撮影者さんもしばしば見受けられます。みんなが気持ちよくすごせる祭りにするために、撮影ルール・マナーの順守にご協力をお願いします。

▼周りの観客のみなさんに、ご配慮を！

- 演舞の撮影は、観客スペースからになります。演舞スペースに入って撮影することはできません。
- 撮影の際は、周りの観客の観覧の妨げにならないようご注意ください。
Ex)頭上よりカメラを高く上げての撮影、割り込み、場所取り など

【機材席・特別観覧席内での撮影ルールについて】

- 三脚を使つての撮影はできません。
- 「自撮り棒」の使用は禁止です。
- 雨天時でも傘の使用はできません。
- 通路や座席上での立ち見・立ち上がつての撮影はできません。
- 頭上より高い位置にカメラ等を上げないでください。

※大通公園西8丁目ステージ前のフリースペース内も同様のルールです。
（フリースペース内では、今年から一脚の使用も禁止となります。）
※その他の会場については各会場スタッフの指示に従ってください。



▼踊り子さんに、ご配慮を！

YOSAKOIソーラン祭りは公共の場所で開催している祭りですので、個人の範囲内で撮影をしていただくことは問題ありませんが、以下の点にご配慮ください。

- 撮影時に踊り子に近づきすぎないようにしてください。ぶつかつて怪我をする恐れがあります。
- 参加チームの踊り子さんは一般の方々です。撮影した写真を個人のブログなどに掲載される場合は、写真の内容にご配慮ください（一個人の顔がアップになったものは控える、など）。
場合によっては写真掲載の取りやめをお願いすることもございます。

※公序良俗に反する撮影は固く禁止いたします。

▼安全に、ご配慮を！

- 「ドローン（無人航空機）」を使用しての空中からの撮影は禁止です。
落下等による事故・怪我の恐れがあります。
 - 人が密集したエリアでは「自撮り棒」の使用はご遠慮ください。
また、「観覧スペース」から「演舞スペース」内に向けて「自撮り棒」を出す行為などは危険ですので絶対におやめください。
- ※「自撮り棒」・金属棒の先端にスマートフォンなどを設置し、自分の姿を撮影できるようにする道具

※YOSAKOIソーラン祭りにおいては、参加チームと参加者の肖像権を実行委員会にて管理しております。
当委員会の許可を得ずに、営利を目的として写真や動画等を撮影し販売する行為を固く禁じております。
※YOSAKOIソーラン祭りの肖像物を使用した広告展開や販促活動はオフィシャルスポンサーの権益となっております。

◆会場内においてルール・マナー違反行為を発見した場合は、会場スタッフより注意いたします。スタッフの指示に従っていただけない場合は、観覧エリア（特別観覧席・機材席を含む）からご退場いただくこともございます。
撮影ルール・マナーの徹底にご協力ください。

ルール・マナーを守り 皆が楽しくすごせる祭りになるようご協力ください

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

